広報

さめがわ

平成3年 No.452

8



いよいよ 国際交流化時代

（関連記事　2～3ページ）

発行／編集　鮫川村総務課　〒978-04 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39の5　TEL(0247) 4 9 - 3 1 1 1　　印刷／佐藤印刷所

to Samegawa
ラリアからホームスティに

七月六日から七月十一日まで、オーストラリアのレイクマーコリー市から本村に男子一人、女子五人の中・高校生がホームスティしました。

今回のホームスティは、姉妹都市を結んでいる棚倉町にレイクマーコリー市訪問団が訪れ、そのうち六人を鮫川中学校ＰＴＡ役員の田子勝さん（草牛）湯坐好郎さん（真坂）芳賀一さん（前沼）関根貢さん（水口）関根徳次さん（戸倉）松崎文男さん（戸草）ら各家庭の協力で受け入れたものです。

七月六日には、午後四時から山村開発センターで歓迎会が開かれ、芳賀村長の歓迎のことばや蛭田議会議長が励ましのことばを述べました。最初は緊張ぎみの受け入れ側も次第に打ち解けていました。

また、七日には受け入れ家族とともに、村内の観光名所めぐりや、鹿角平観光牧場で天



関根　貢さん一家

受け入れはスムーズでしたが、ことばがなかなか通じず、辞書をひいたり、ジェスチャーをつけての会話でした。日本の伝統的なものに触れさせようと浴衣を着せたり、金魚すくい、蛍狩りなどもしました。クリスティーも大変喜んでいました。今回のホームスティは大変勉強になりました。

また、今回受け入れをした６家族で「コアラ会」を結成し、平成５年にオーストラリアへ行こうと積立てを始めました。

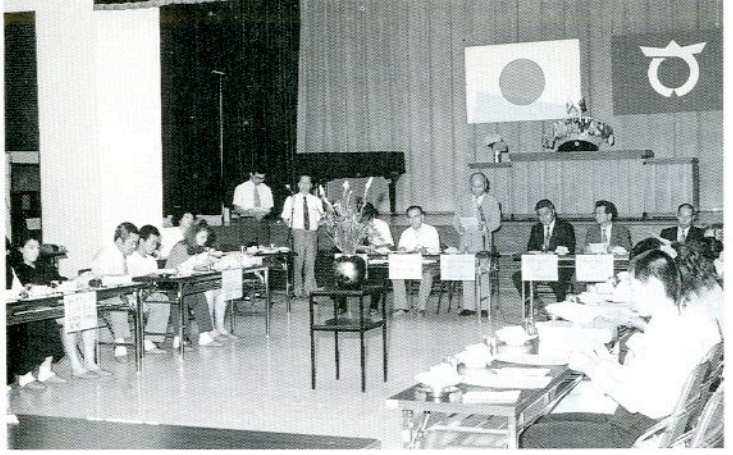


田子　勝さん一家

私の家に来た女の子は16歳で、明るく素直で、子どもたちもいきいきして、家族中が充実した毎日でした。

辞書をひきながらの会話で、いろいろな事を教えてあげたいと思っても、ことばが通じず残念なおもいもありました。

食事は心配していたほどではなく、はしをとても上手に使って食べてくれました。有意義な日々でたくさんの想い出ができ、ことばは違っていても、想う事、感じる事、心はひとつだと知りました。これを機会に、オーストラリアとの交流が深まることを期待します。



Welcome オースト

国際交流を推進

鮫川村でも、若い後継者を海外に派遣する「ふるさと後継者育成事業」を、平成二年度からふるさと創生事業の一つとして行っています。

今年度は、オーストラリア・ニュージーランドコースで、十月十八日から二十六日までの九日間の日程で、十人派遣する予定です。

国際化時代の到来により、国際交流を通し、村の活性化を進めています。

文台を見学したり、バーベキューを楽しみ、八日から十日までは、昼間は鮫川中学校に通い、生徒たちと交流を深めました。

受け入れ家族との生活はすばらしかった。私は家族や日本の習慣についてたくさんすばらしい思い出を作りました。日本の家族の人達は贈物をくれる時とても気前がいいです。私はあまり日本食が好きではありません。しかし、何か好きな物を買いに行くショッピングは楽しかった。コミュニケーションははっきりしていたので私は耳で聴いて理解しました。家庭では何も困ったことに会いませんでした。全て順調にいきました。

外国での初めての学校生活は当然違っていました。生徒達及び先生方どちらからも心から歓迎されすばらしかった。みなさんとてもあたたかく、気楽に生活できるようにいろいろやってくれました。だから鮫川中での短かくも思い出深い訪問の間十分楽しむことができました。

授業は長いですが、次の授業の前10分間リラックスできることが良い。生徒達は学校をきれいにするなどとても責任感があります。ここでの経験は決して忘れることはないでしょう。

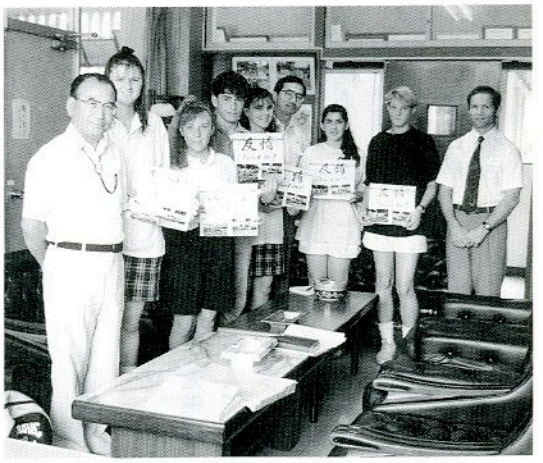


キャサリン・バロードさん
（中３）
（関根徳次さん宅）



湯坐　好郎さん一家

最初はことばが全然通じず、身振り、手振りでどうにか話すことができました。生活を共にすると、オーストラリアの日常生活、習慣が頭に浮び、気心が知れ、情が移って別れる時には家族が１人減ったようなさびしさを感じました。近所の子ども達との交流もあり、地域ぐるみの交流になったと思います。今後機会があれば、多くの人に体験してほしいと思います。



鮫川中学校で色紙を記念に作成

座談会

鮫川村の魅力を語る

記者の目からみた鮫川村



三浦　洋　さん



久道保宏　さん

今、鮫川村は、いなか暮らし、竹飛歩学園、鹿角平観光牧場などで、マスコミから注目されています。そこで地元紙をはじめ全国紙の新聞記者のみなさんにお集りいただいて、「鮫川村の魅力」、また二期目の芳賀村政などについてお話ししていただきたいと思います。

（司会者あいさつ）

芳賀　本村は七割が農林業という産業形態で明治からきましたが、ここ数年時代の変化によって農林業だけでは容易でないという状態です。まず鹿角平の乾草供給センターですが、これは農用地開発公団、畜産施設開発事業として、火力による乾草供給施設を造ったが、その運営が財政的に容易でない状態であります。しかしそのままにはしておけないということで、住民のレクリエーション施設として国の補助事業に影響しない程度の整備をしようとプロジェクトチームをつくり整備したのが現在の鹿角平観光牧場です。

また、山村留学竹飛歩学園は、当時都市との交流をしたいと考えていましたので、先生方に会って自信をもって誘致しました。「村が円満にいっているのになぜよそ者を連れてくるんだ」と村民から非難声もあったが、今は皆理解され、現在四年目に入りました。これは学園の先生方とマスコミの力だと考えています。

都市との交流に重点をおき、マスコミが取り上げてくれたことによって村内から都会に行っている人たちから「改めて村に誇りを持てるようになった。自慢できるようになった。」という電話や手紙がき

出　席　者

- **高橋和宏**　毎日新聞白河通信部長
- **松崎恵三**　読売新聞白河通信部長
- **久道保宏**　河北新報白河支局員
- **三浦　洋**　福島民報棚倉支局長
- **渡辺好之**　福島民友棚倉支局長
- **芳賀文雄**　村　　長
- **緑川清幸**　司　　会（助　役）



渡辺好之さん



芳賀文雄村長



高橋和宏さん

ました。鮫川村出身の人たちの隠れた財産だと思います。今年は竹飛歩学園に来ている子どもたちの家庭に鮫川小学校児童が都会留学する計画もあり、これからは子どもたち、それから大人も交流を図って行かなければならないと考えて施策を講じています。

魅力は自然と人情

緑川　ではまず皆さんに鮫川村の魅力をどこに感じるか伺います。

三浦　山がきれいだ。植林された山は景観が良い。緑が整然としているところが魅力の一つだと思います。

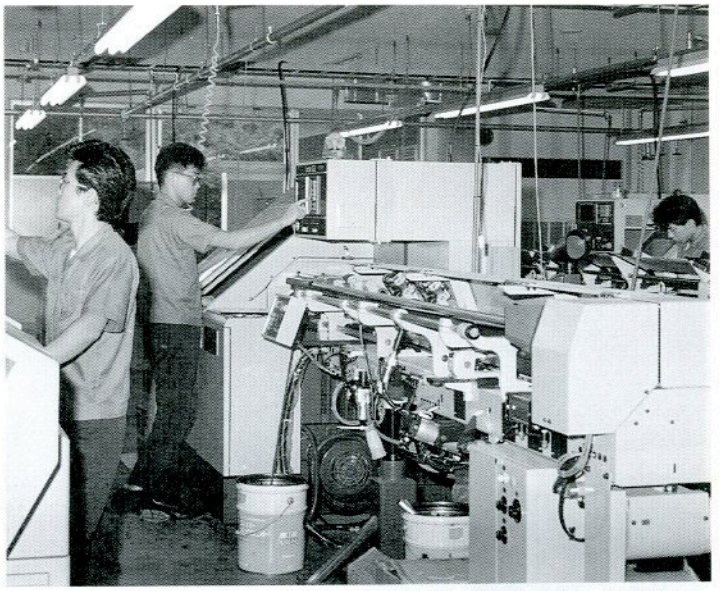
渡辺　自然だと思います。

久道　自然は近隣町村どこも豊かだと思いますが、鹿角平の眺めはすばらしいです。むしろ取材等に伺うと、皆さん親切にしてくれるので、やさしい人が住んでいるのかなと思います。

緑川　確かに鮫川村の人たちは人情味が豊かだと言われます。都会の人たちから美しい自然と人情味が豊かな村という評価を得ているようです。

特性を生かした企業誘致を

緑川　鮫川村は過疎の村で、昭和三十年に八千三百人いた人口も現在五千三百人と三千人も減ってしまいました。最近は横ばい状態で、何とか人口を増やしたいと施策を立てています。その間企業誘致をしまして村内に十三社、三百五十人くらいの方が就労しています。現在越虫工業団地に大関製作所が建設され、もう一つ東京の自動車整備協同組合で学校法人の専門学校を設立予定中です。また、鍬木田工業団地には鋳物の会社が入る予定です。



越虫工業団地で8月1日から操業を開始した大関製作所。最新技術を導入し、空気圧機器部品を製造。将来36人の従業員雇用を予定している男子型企業。

芳賀　今は、地元の雇用が不足しているのが現実で、村では一回に誘致しても既存の業者がつぶれてしまうということになるので、地域にあった企業誘致をして行かなければならないと思います。

三浦　他町村に勤めに出るというのは問題はないのでしょうか。

芳賀　別に問題はないです。

三浦　都会からUターンしてきたときに生活環境が問題になると思います。家を建てるにしても、生活の便利さをもっと考えてはどうでしょうか。

高橋　各町村とも企業誘致を盛んにやっていますが、やればいいみたいな感じがあります。町村の特性を生かした、そこにしかないような企業誘致はあまり見受けられません。でも鮫川の場合は、村の特性を生かし、専門学校生を育てようとする学校教育など特徴あるものをもっと誘致した方が良いと思います。ただ単に雇用の場を増すだけでは人手不足で人が集まらないという弊害もでてきます。



松崎恵三さん

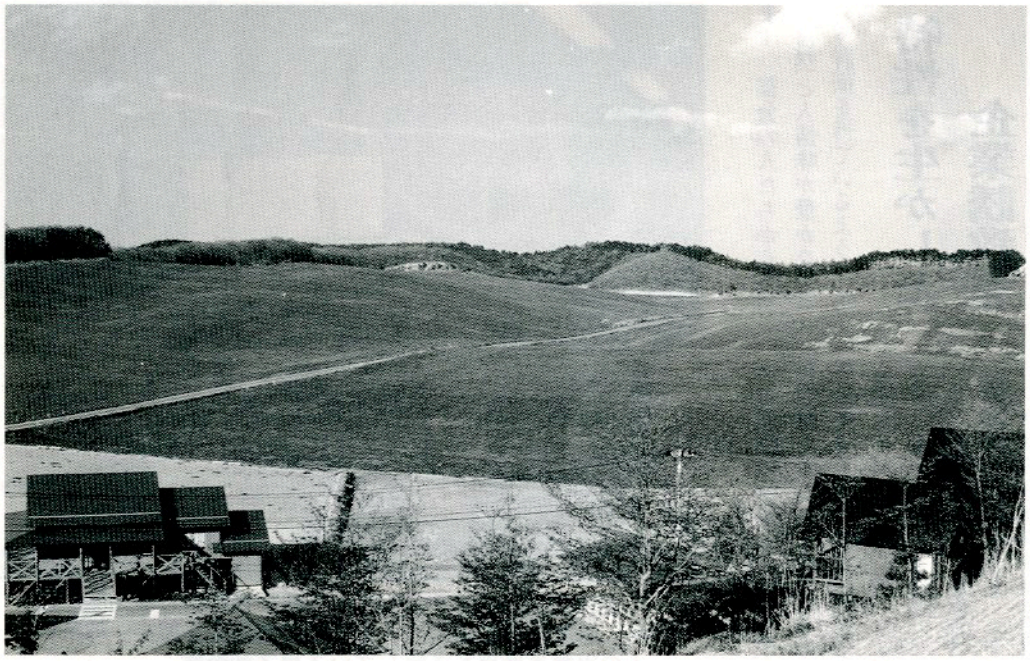


緑川清幸助役

リゾート開発は

緑川　鮫川村は自然がいっぱいということで、竹飛歩学園、いなか暮し等で脚光を浴びています。この自然は先祖代々から受け継いで来たわけですが、今後どう生かしたらよいか、どの程度がよいか、みなさんの広い視野での意見をお聞きしたいと思います。

久道　リゾート開発を進めるとき、自然保護か開発かみたいなかたちでとられることが多いようですが、そういうとらえ方は時代に合わないと思います。リゾート施設を誘致すれば村おこし、活性化につながっているかというとそうではない。成功すればするほど大規模な事業になればなるほど、村と縁がなくなる。例えば岩手県安代町はリクルートが中心となって第三セクターで安比高原スキー場をつくりました。一シーズン百万人くらいの客がきます。リゾート開発の面では大成功ですが、町にメリットがあるかというと税金や雇用関係はありますが、結局人口は減っています。百万人規模となると、中小企業では対応できず、地元から離れてしまう状態です。リゾート開発については数多くの例がありますから、やる場合には地元民のための開発をするように考えた方が良いと思います。

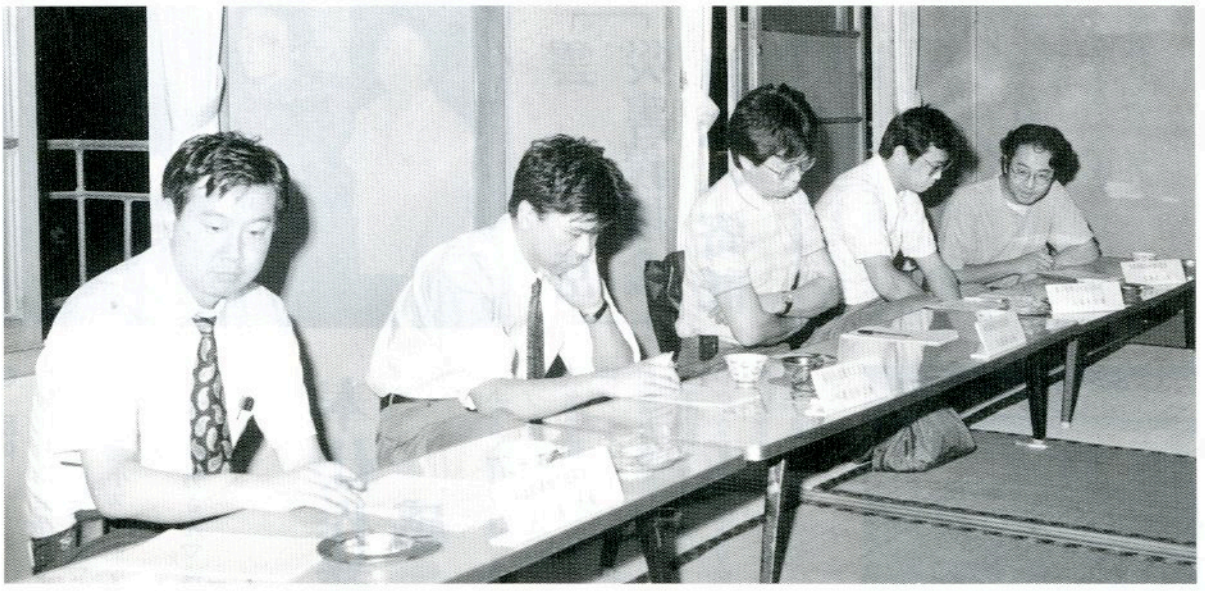


渡辺　自然を生かしていかなければならないと思います。鹿角平観光牧場とか強滝や天狗橋などの観光名所のPRが足りない。ルートが決っていない。そばとか特産品を食べさせる所がない。また、湯ノ田温泉なども再建して郷土料理を出したりして開発していったら良いと思います。

三浦　五千三百人の人口で何をやるのかではなく、東白川郡四万人で広域的なものの考え方、広域の中でどういう役割ができるのかという視点が必要ではないでしょうか。

松崎　鮫川村ではリゾート施設についてどういう方向性を考えているのでしょうか。

芳賀　一部住民は、今の農政の問題からリゾート開発をやりたいと言っています。ゴルフ場もリゾート開発の一部であるが、本村に何が適するかが問題です。ただ、ゴルフ場ブームが終ったときにどう





なるか、むずかしいと思います。ですから土地の安売りはしないように気をつけてほしいと思います。また阿武隈総合開発やＦＩＴ構想などを兼ね合わせながら、竹飛歩学園、自動車整備学校等の学術関係を中心にやっていきたいと思います。

自然を生かして

松崎　基本的な方針は鮫川村の場合良いと思います。リゾート施設は今までゴルフ場かスキー場が中心です。鮫川村の場合は、天文台をつくったことや自然があることをキャッチフレーズにしているのですから、ここにゴルフ場をもってきては今までやったことが無駄になってしまうと思う。そういうものをねらう必要がないと思います。周辺の町村にきた客をとりこんでいくべきだと思います。



緑川　今まで出された意見を参考に、今後自然を生かしながらよりよい村づくりを進めていきたいと思います。
皆さん、本日はどうもありがとうございました。



雲仙岳災害義援金 日赤へ寄託

村では、雲仙岳災害による被災者への義援金を受け付けていましたが、七月三十一日現在で次の団体並びに個人から一八五、九三八円の義援金が寄せられましたので、日本赤十字社福島県支部に寄託しました。

みなさんの暖かいご協力に感謝いたします。

◎団体
▽鮫川村議会議員▽役場庁員クラブ▽民生委員▽日赤奉仕団▽渡瀬小スポーツ少年団

◎個人
▽大楽勝男さん▽遠藤恵子さん

奉仕作業に感謝



去る七月三日、東石老人クラブ会長佐藤周二さんほか三八名の皆さんにより、さざり荘ゲートボール場の除草作業が行われました。

おかげさまですっかりきれいになり、利用者から喜ばれています。

ご協力ありがとうございました。

あなたの善意が活かされる 献血ありがとう

七月三十日に山村開発センターで、成分献血を主体に献血が行われました。

成分献血には、鮫川村商工会青年部並びに青年部OBのみなさんに特段のご協力をいただきました。

厚くお礼申し上げます。

献血された方は、次のとおりです。（敬称略）

◎成分献血者
▽斉藤　実（酒垂）▽鷲野谷弘行（二反田）▽矢吹　静（岨長）▽斉須寛一（新宿）▽生田目丈夫（鍬木田）▽円井浩明（道少田）▽古舘勝人（巡ケ作）▽関根政雄（荻ノ沢）▽矢吹浩善（芦ノ草）▽松本一治（鍬木田）▽大内康昌（須賀川市）▽小嶋　満（鍬木田）▽前田勝之（前田）▽円井利一（広畑）▽柿沼源義（道少田）▽大楽勝弘（大塩）▽湯坐好郎（真坂）▽早川正博（広畑）▽矢吹すみ子（巡ケ作）▽湯坐達雄（新宿）▽中川西淳子（石井）▽大内二三夫（本宮町）▽鈴木優郎（道少田）▽宗田トミ（内ケ竜）▽森　康治（遠ケ竜）▽森　好弘（遠ケ竜）▽石井智子（新宿）▽高木道宏（東前田）▽舟木正二（広畑）▽田中重忠（浅川町）▽高木洋市（薄ケ久保）▽矢吹一男（真坂）▽鈴木　香（大塩）

◎一般献血者
▽中條雅彦（棚倉町）▽石井智子（酒垂）▽菅野智子（白河市）▽小瀧幸子（新宿）▽須藤ヨシ子（岩野草）▽須藤カヨ（後田中）▽石井武夫（白河市）▽西戸明美（彦次）▽村山義美（巡ケ作）▽西野義久（名下）

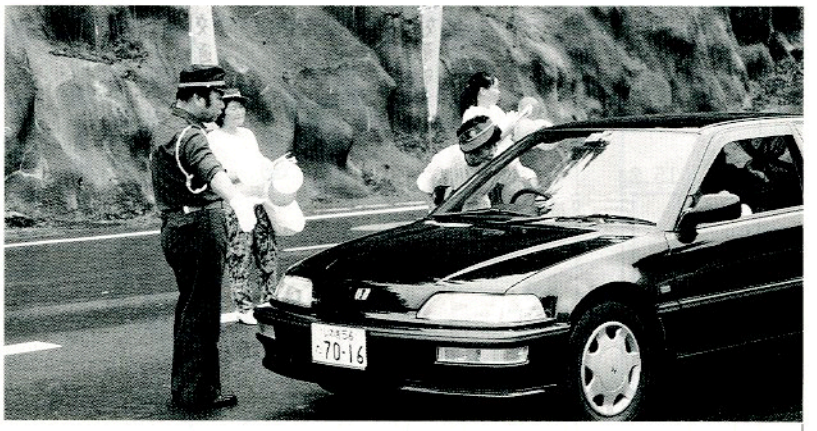


「成分献血」ってなあに？

血漿だけの献血です。いろいろな病気の治療になくてはならない血漿分画製剤は、血液の中の成分のひとつである血漿からつくられます。この血漿だけをいただくためにいったん採血しその中から血漿だけを分離して献血していただき、赤血球などはそのままからだの中に戻します。このため採血は約四十分程かかります。

夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動





交通安全啓発塔設置

交通安全協会鮫川支部（支部長＝早川光久さん）では、交通安全思想の普及と交通事故防止を図るため、西山字鬼越と赤坂西野字見渡地内の２か所に「交通安全啓発塔」を設置しました。

走行中、遠くからでも目につき、ドライバーの皆さんからも好評です。

（写真＝鬼越地内）

交通安全テント村

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動期間中の８月１日、強滝地内で村交対協、安全協会や母の会役員、交通指導隊、交通教育専門員、駐在所警察官などが参加して「交通安全テント村」を実施しました。海水浴帰りのドライバーにふうせんやチラシを手渡し、安全運転を呼びかけました。

東白川郡小学校水泳大会

鮫川勢大活躍

第十七回東白川郡小学校水泳大会が、七月二十九日棚倉町営プールで行われ、村内各小学校から代表選手が出場しました。

大会では、村内小学校勢が大活躍し、七種目が一位（大会新＝２）、二位四種目、三位四種目となりました。

成績は次のとおりです。

〔男子〕

◆五〇㍍自由形▼六年＝②緑川正和（西山小）③矢吹裕二（鮫川小）◆五〇㍍平泳ぎ▼六年＝①鈴木匠（鮫川小）③湯座良英（鮫川小）◆一〇〇㍍平泳ぎ▼オープン＝③湯座久（鮫川小）◆五〇㍍背泳ぎ▼オープン＝②森進一（鮫川小）◆五〇㍍バタフライ▼オープン＝①白井秀和（鮫川小）◆学校対抗二〇〇㍍メドレーリレー①鮫川小

〔女子〕

◆五〇㍍自由形▼五年＝②関根理恵（西山小）③緑川奈津子（西山小）◆一〇〇㍍自由形▼五年＝①白井ひとみ（鮫川小）▼六年＝①降矢美由紀（鮫川小）１分23秒３（大会タイ）◆五〇㍍平泳ぎ▼五年＝①緑川澄子（鮫川小）45秒３（大会新）▼六年＝②田子理恵（鮫川小）◆一〇〇㍍平泳ぎ▼オープン＝①中川西あき子（鮫川小）１分41秒１（大会新）



こんにちは

保健婦です

あつ〜い夏を乗りきろう!!

〜食生活改善推進員研修会から〜



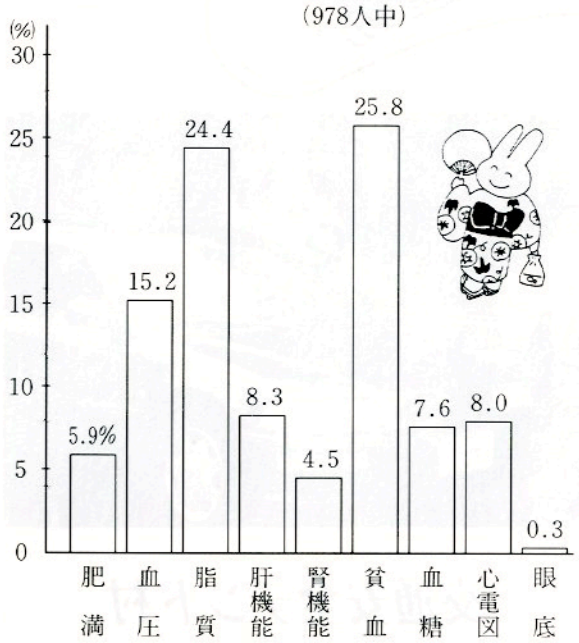
七月八日、東白川地区食生活改善推進員研修会が鮫川村山村開発センターを会場に、都内から三十六人が出席して行われました。

この研修会をより実のあるものにしようと、今年度から推進員さん自ら、献立を作成することになりました。

当番になった村の推進員さんにとっても初めてのことで何にしようかと、考えに考え、平成二年度の基本健診結果（表1）から、要指導者の一番多いのが貧血だったことと、暑くなると食欲もおち、夏バテする方も多いのではと考え、貧血予防食を作ってみようということになりました。

推進員さん一人につき一品を考案して、その中から選ぶことになりました。いろいろ検討を重ねた結果できたのが次の献立です。

表1．基本健診・要指導者内訳





農委だより

農地を転用する場合

農地を農地以外の地目に転用する場合は、農業委員会の審議を経て県知事又は農林水産大臣の許可が必要です。

農業委員会で審議をする前に、農業振興地域の整備に関する法律により、農業振興地域に指定されている場合は、必ず農業振興地域の除外申請書を農林課に提出し、県の認可を得てから農地法に定められている地目変更の手続き申請をすることになっています。

農業振興地域の除外申請をする場合

一、区域から除外する地番、地目、地積を確認し、登記簿謄本を添付

一、除外の目的

一、事業計画（事業の概要）

一、当該土地を選定した理由

一、附近農地または農作物に対し被害がないか、被害防除措置について

一、事業計画地を表示した図面

一、建物または工作物の配置計画図

一、その他参考資料等

以上の項目を整理して提出していただき、県に提出し承認された後に、農地法で定められている農地転用許可申請をすることになります。

農業振興地域の除外申請から農地転用までの期間は、約三か月位の日数がかかりますので、農地を転用される場合は早目に計画され、農業振興地域の除外申請手続きを先に提出されるようお願いします。

農地転用の申請は、農業振興地域除外申請されるときと同じ内容のもので申請することとなります。除外申請時に農地転用の申請書も合わせて提出していただき、除外の承認を受けた後、農業委員会に諮り、県知事宛進達することになります。

この他にキウイミルク寒天を作り、午前の部は終了しました。

午後は、鹿角平観光牧場に移動し、手ぬぐい体操、風船ゲーム、高木会長によるダンスなどで、楽しく体力づくりをしました。

鹿角平でおいしい空気を胸いっぱい吸うことができ、推進員さんも大変喜んでいました。

貧血気味の方、妊婦さん、成長期の子どもさん、最近体力がちょっと・・・という方献立を是非、試してみてください。割とイケますよ。

暑さももう少し、元気に夏を過ごしましょう。

貧血予防食　（4人分）

・牛乳ごはん

米2カップ、牛乳0.2カップ
水と牛乳は9対1の割合で加えるのがポイント。ごはんがかたくなる時は水を適宜増やす。牛乳の臭みは、ゆかりごはんの素などで消えます。

○とりレバーのからあげ

レバー　320グラム
下味調味料
しょうゆ　大さじ1
酒　小さじ1
しょうが汁　小さじ1
こしょう　少々
からあげ粉
かたくり粉　大さじ3/2
ごま　適量



レバーは血抜きをして適当な大きさに切る。下味調味料に10分くらいつけ、粉をつけてからりとあげる。



これが意外においしい！レバーが苦手な人は小さく切ったり、しょうがやにんにくをふんだんに使ってみてください。。

○ひじきサラダ

ひじき、人参、レタス、セロリ、チーズ、さやいんげんなど。
ドレッシング
しょうゆ　大さじ3
レモン汁　大さじ2
サラダ油　大さじ1/2
酢　大さじ3
塩・こしょう　少々
青じそ　適量
※好みに合わせて適宜加えてください。

胃がん精密検査に

ちょっとひとこと

六月一日～十一日、村内七か所で胃がん検診が実施されその結果が届いたことと思います。「異常なし」でホッとされた方、「要精検」で、どうしようか考えている方、様々だと思います。

「要精検」となり、早めに受診してくださる方はいいのですが、一番心配なのは、誰が何と言おうが、精密検査は受けないと心に決めた方です。そう考えている方は、大抵、以前に胃カメラをのんでひどい目に会ったとか、去年も受けるよう言われたが何ともなかった方だと思います。

しかし、前年と全く同じ状態とは限りません。もし、あなたががんにかかった場合、それも手遅れだとしたら……辛いのは自分だけでなく、家族の方も辛く、悲しいのです。

おまけに何千万円というばく大なお金もかかるのです。自分の身体に自信があっても自分のため、家族のためにも精密検査を受け医師の指示を受けるようにしましょう。

農用地利用増進事業により農地の貸し借りを

農用地利用増進事業は、農用地の貸し借りなどで、農地法に基づかないで、農業委員会が農地の貸し手、借り手の調整をし、権利の設定、移転の計画等をまとめた「農用地利用増進計画」を作成し、農業委員会の総会で審議し、承認を受け公告することにより安心して農用地の貸し借り等ができる事業で、利用権等の設定期間がくれば自動的にその農地が返還され、離作料等の支払もなく確実に返してもらえる事業です。

更に農地流動化助成金が貸し手農家に対し、期間に応じ交付されます。

したがって地域ぐるみで農地の有効利用の促進を図ることができ、荒し作り等の解消になり、優良農地を確保することができ、地域農業の見直しを行い、活力ある農村づくりの推進を図ると同時に、農業経営の育成、経営規模拡大、地域農業生産体制の強化等を図ることができます。

詳しいことにつきましては農業委員会又は、農林課におたずねください。

水田農業確立対策事業

平成三年度水田農業確立対策事業で実施した第一回転作確認事務が、六月十七日から六月二十八日まで、延べ八日間にわたり、関係各機関のご協力を得て行われました。

転作等目標面積一六七・四ヘクタールの配分面積に対し、一八一・七ヘクタールの転作が行われ、一〇八・五%の達成率となりました。

第二回の確認事務は青刈稲が主で八月の初旬に確認を行い、最終確認事務は九月上旬に行いますので、再確認となっている所は、適正な管理をされるようお願いします。



夏がくれば 思いだす はるかな尾瀬……



七月二十五日、二十六日、一泊二日の日程で〝高校生のつどい〟が行われました。参加した高校生は東白農商鮫川分校生を中心に三十九人で、檜枝岐村のキリンテキャンプ場で一泊し、翌朝七時に一路尾瀬に向かいました。

沼山峠を八時に出発した一行は、睡眠不足のため、若干疲労ぎみでしたが、視界が開ける大江湿原あたりから足どりは快調になり、尾瀬沼一周の行程も計画どおり踏破することができました。

尾瀬沼周辺は、ちょうどニッコウキスゲの群落が見ごろで、他に、ナガバノモウセンゴケなどめずらしい植物も観察することができました。

お知らせ

地元企業への就職あっ旋
「Uターン登録制度」を開始

「自分の生まれ育ったふるさとに戻り、豊かな自然の中で人間らしく暮らしたい」という、いわゆるUターンを希望される方が増えています。

これらの方々にとって最大の悩みが、ふるさとでの再就職の問題です。

そこで県では、県外から県内地元企業にUターン希望される方を対象に、Uターン登録制度（人材ガイドネットワーク事業）を開始しました。

この制度は、あらかじめ村又は公共職業安定所にUターン希望の条件を登録しておき、自分の希望する求人（企業）情報の提供又は就職のあっ旋を受けようとするものです。

登録は、「Uターン登録票」に記入し、県内は地元市町村又は最寄りの公共職業安定所、東京は、上野の「ふるさと福島就職情報センター」に提出することになります。（登録は郵送、又は地元にいる両親が代理でもできます。）

詳しくは、村企画調整課又は白河公共職業安定所（〇二四八－二四－一二五六）におたずねください。

夏期しいたけセミナー開催

しいたけ生産振興と栽培技術の向上を目的として、福島県きのこ振興協議会主催により第十六回福島夏期しいたけセミナーが開催されます。

日時　平成三年九月十日
**　　午前十時から**
場所　磐梯グランドホテル
**　　（郡山市熱海町）**
入場料　無料

聴講希望の方は、八月三十日まで村農林課へお申し込みください。

☎四九－三一一一

土器づくりに挑戦！

ふるさと文化ふれあい教室

回座 3 第講

ふるさと文化ふれあい教室第三回講座は七月十四日開催され、教室生、高齢者が土器づくりにチャレンジしました。

講座では、講師に茨城県笠間市の茨城県工業技術センター窯業指導所の鷲野谷昇先生（本村富田出身）を講師に迎え、はじめに歴史民俗資料館で本物の土器を見学し、これから自分がつくる土器をイメージしたあと、実際に土器づくりにとりくみました。

土器づくりは、粘土から石やゴミをとる作業からはじまり、つぎにその粘土をこね、ひも状にして一段ずつ積み上げていく輪積み法で一日がかりで、〝平成土器〟を製作しました。



「御領・私領申合 民風御改正申渡書」

史資料を探る ―村史編さん室―

（前号から）

一、百姓共田畑作付すべて農業出精致すべき事

附、百姓壱軒毎農業働き人相改め、相当の田畑作付ざるものは其の趣意巨細ニ相ただし、働き方不精なるものはきっと仰せ付られ候事

第一線はこのような文面となっている。租税の基本は何といっても田作畑作であったから農業すべてに勤勉な百姓が望まれ、それは村の疲弊を救う方策であった。「きっと仰せ付られ候事」と言うのは罰を申渡されるの意である。また役人による働き方改めがきびしく行われたことが「其の趣意巨細に相ただし」とあることでも分かる。農民の怠惰を排除しようとしたのである。現在の企業の労務管理が農民にまで及んだのであった

から「働かざる者食うべからず」の論理がすでに行われていたことである。民衆の教化とはうらはらに生産を上げようとするのは、もっとも密度の高い大衆管理で、それが徳川三百年の封建体制を支えたことになる。

村の百姓一人ひとりにとって決して心おだやかに暮らせる時代ではなかった。

サラリーマンの奥さん！「知らなかった」では遅すぎます

会社に就職、または退職したときは、本人と配偶者の方それぞれに手続きが必要です。

国民年金の届け出は、将来にわたり年金の受給権などに結びつく大切なものですから、役場の窓口へ忘れず届け出ましょう。届け出を忘れると、この期間は「保険料の未納期間」として扱われ、将来年金を受ける際に不利益が生じます。とくに配偶者の方については、別表を参考にして届け出を忘れないようにしましょう。

なお、届け出するときは印鑑、健康保険証、年金手帳などが必要です。届け出する前に、電話等で持参するものを住民課に確認してください。

サラリーマンの奥さんの届出一覧

届出が必要なとき	加入者の種類の変更	届出の種類
・ご主人が自営業をやめて会社に就職	第1号被保険者 → 第3号被保険者	種別変更届
・会社員と結婚後に20歳到達	未加入 → 第3号被保険者	資格取得届
・家事手伝いなどの方が会社員と結婚	第1号被保険者 → 第3号被保険者	町村別変更届
・結婚退職 ・共働きの中止	第2号被保険者 → 第3号被保険者	種別変更届
・ご主人が会社を退職 ・ご自身が自営業に ・奥さまの収入が増加 ・離婚	第3号被保険者 → 第1号被保険者	種別変更届
・共働きの開始	第3号被保険者 → 第2号被保険者	種別変更届
・ご主人の転職 （厚生年金↔共済年金 一般事業所↔船舶）	第3号被保険者はそのまま 資格のまま	種別確認届（申出）

ピックス



救急法訓練

7月18日、水泳シーズンを迎え、水の事故を想定し、白河地方広域消防本部鮫川分署による「救助法・蘇生法」の訓練が行われました。訓練には、農業者トレーニングセンターの職員、鮫川幼稚園長が参加し、溺れている人の救助や人工呼吸の仕方を実践しました。

楽しい花火大会

7月31日　鮫川保育所で恒例の夏祭り花火大会が行われ、夜店、踊り、映画、花火などの催しで、子どもたちは楽しい夏の夜を過しました。





川をきれいに

7月7日　県下一斉のクリーンアップ作戦に併せ、村でも村内一斉の河川愛護作業が、各行政区単位に早朝から実施されました。河川敷内の草刈りやジュースの缶等を拾いました。

ありがとう

7月14日、トーハク1089オフローダーズ（代表星英資さん＝本村富田）では、国道二八九号線の鮫川村から棚倉町までのカーブミラーの清掃を行いました。オフローダーズの会員の皆さんは、毎年この奉仕作業を行っており、交通安全に寄与しています。



話題・トピック

今年もきました 西武ミステリー列車



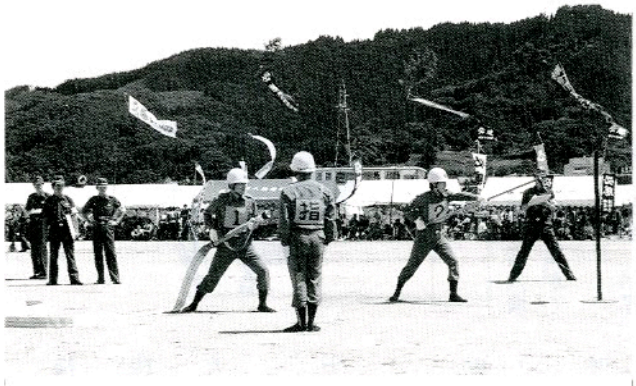
7月29日、水戸西武主催のミステリー列車が本村に来ました。一行は水戸市内の小学生と添乗員四百四十人。JR水戸駅を出発し、JR磐城塙駅に着き大型バスに分乗し鹿角平に到着後、歓迎セレモニーが行われました。その後二班に分かれ、渡瀬川世々麦地内でヤマメつかみ取り、江竜田地内でとうもろこし狩りを行い、鹿角平観光牧場の高台でバーベキューに舌鼓を打ち、元気いっぱい楽しんで行きました。

グランドゴルフ大会



7月21日、防犯協会鮫川支部と村青少年健全育成協議会主催による「第五回村民ふれあいグランドゴルフ大会が青少年広場で行われました。夏の陽ざしが照りつける中各行政区から十五チームが参加しはげまし合いながらゲームを楽しみました。成績は次のとおりです。

優勝＝青生野A▼準優勝＝西野A▼第三位＝西山A▼ホールインワン賞＝四人



やったね

8月1・2日、第28回鮫川村小学校少年少女球技大会が青少年広場で行われました。

炎天下日頃の練習の成果を発揮しました。

Aブロック優勝＝西山小A・準優勝＝渡瀬小A

Bブロック優勝＝鮫川小B・準優勝＝西山小B

Cブロック優勝＝富田小・準優勝＝青生野小

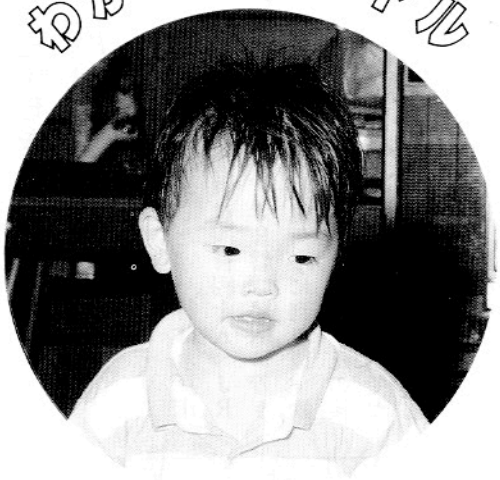


ごくろうさまでした

8月4日、塙町の塙小学校で第10回福島県消防操法競技白河地方大会が、白河広域管内12市町村の消防団が出場して行われ、本村からはポンプ車の部、小型ポンプ車の部とも第五分団が出場し、健闘しました。

わが家のアイドル募集中！二歳前後のアイドルを紹介します。役場総務課広報担当まで。☎四九－三一一一

わが家のアイドル



本　郷　明　くん（2歳）

本郷栄・孝子さんの長男（沼野沢）

3人兄弟の末っ子。時代劇が好きで、テレビを見ながらチャンバラごっこをしたり、兄弟仲良く遊んでいるかと思うと、いじ悪をしておねえちゃん達を困らせる元気でひょうきんなわんぱく坊主。歌も好きで、おねえちゃん達と一緒に歌っています。

（おかあさん）

ジェフ先生の英会話レッスン



7月には、オーストラリアから村に6人の中・高生の皆さんが訪れました。今月は、お客様の迎え方について覚えましょう。

Welcome to Samegawa Village
ウェルカム　トゥ　サメガワ　　ヴィレッジ
（ようこそ、鮫川村に）

Please take your shoes off and come in
プリーズ　テイク　ユア　シューズ オフ　アンド カム　イン
（どうぞ、靴を脱いで、おあがりください。）

Please relax
プリーズ　リラックス
（ゆっくり、くつろいでください。）

What Kind of foods do you like?
ホワット　カインド オブ　フーズ　ドゥ　ユー　ライク
（食べ物は、どんな物が好きですか）

I want to eat Japanese foods
アイ ウオント トゥ イートゥ ジャパニーズ フーズ
（日本食を食べたいです。）

Is there anything inconveniencing you?
イズ ゼア　エニシング インコンビーニアンシング ユー
（何か不便なことがありますか。）

オーストラリアでは、市や田舎町どこでも最低1つ大きな祭が毎年行われます。たいてい夏の間行われます。私の市では2月に1週間祭が行われます。多くのイベントやいろいろな種類の農作物、工業製品などの展示があります。また12月には国際プロサーフィングコンテストが開かれます。

（ジェフリーシールド）

文芸



俳句

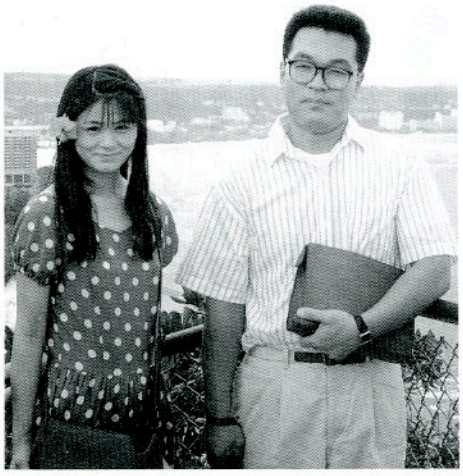
押目　北條素人坂
中干しの稲葉こよりに風がくる
大塩　矢吹　呂孝
夜霧立つ田面を叩くくいなかな
横座　矢吹　茂
土用入焼き印押せる饅頭食う
新宿　斉須　信子
皆既日食前夜の村をとぶ蛍
道少田　山本五十鈴
離農大方余儀なく茂る竹煮草
押野　山本　恵子
しばらくは口で遊んでさくらんぼ
福島　中井　恒峯
冷麦や兄弟同志ほしいまま
いわき市　金沢　暁舟
さまようて暗き谿でる大揚羽
道少田　山本　朗史
梅雨寒の闇嚇々と火砕流
大久保　生田目孝子
梅雨晴れて庭石を積む老夫婦
鮫川高校　沢　草二
火蛾一つ入れて論議の真只中
二反田　大平　太平
山すその梅雨の藁屋につく灯り

短歌

滝平　円井　モト
初蛍孫が両手に包み来てそろり開いて茶の間に放つ
鮫川高校　鈴木　順子
水晶の魅力あふれる輝きに心うばわれ人形と化す
広畑　岡部ヒサ子
どのような手紙が入っているのやらポストは何時も顔赤くして
田苗下　蛭田　正
山の湯につかりて友と一刻を湯の注ぐ音に耳傾けり
名下　須藤美代子
紫蘇の葉につききし土間の仔カマキリ訝る猫にカマを振り上ぐ
前沼　岡部世志江
たっぷりと雨をふくみて群青の花重たげにあじさいの枝

ふたりでバトンタッチ～③

中川西寿彦・敏子さん（赤坂東野字内ケ竜）



寿彦さんは赤坂中野・菅野ギンさんの二男、敏子さんは赤坂東野・中川西春美さんの三女で、平成二年九月三十日に結婚式を挙げました。

知りあったのは、敏子さんが、寿彦さんの所属している野球チーム・光友クラブのマネージャーになったときだそうです。

現在、寿彦さんは鮫川機器㈱に、敏子さんは田中ニット㈱に勤めています。

七月に長女友美ちゃんが生まれ、幸福いっぱいのおふたり。明るい家庭を築いてください。

中川西さんの紹介で次は

高木洋市♡栄子さんです。

道路にやさしく思いやりを！

道路をまもる月間

8月1日～8月31日

安全で快適な道路環境を保つため、交通安全施設の点検や整備を進めるとともに、道路の正しい利用と道路愛護思想の普及を図ることを目的として全国一斉に行われています。

道路は私たちの暮らしを支える大切な空間

道路に障害物があると危険です。走っている車から空カン、タバコのすいがらなど投げ捨てはやめましょう。また道路を利用した乾草づくりは車の走行に大変危険ですのでやめましょう。

畝　長北條　平

造成の工事に汗を流したる赤坂館よ蘇れかし

棚橋　関根　一好

たわむれに咲くたんぽぽの茎ほろ苦し在りし日の母が面影に顕つ

本坂　円谷　好男

ちろちろと滴るほどの出水に代もかけずに遅るる田植

越虫星　武

市長らのテープカットに幹線の駅頭に群がる人らのどよめき

中野町　赤坂　朝子

かさこそと笹に消えゆく夏あられ地の湯気は既に香りを放つ

大石草　鈴木イミ子

野いちごの甘きが口に広がりつ離れ住む子を想い起しぬ

本坂　藤田　初枝

見るものは手あたりしだい口にして舐めているなり一歳の孫は

青生野　吉成　タカ

郭公の声に仰げば山の端に虹の半橋かかりていたり

田苗下　蛭田　浩市

マタタビの蔓の切り口鮮らしく生の樹液はほとばしり出ず

心あたたまる寄附

（社会福祉協議会）

○滑石　阿久津　文男様
亡父（辰弥様）の遺志により　二〇〇、〇〇〇円

○滝ノ下　市川　甲子男様
亡父（愛藏様）の遺志により　二〇、〇〇〇円

○落合　本郷　市次様
亡母（トリ様）の遺志により　五〇、〇〇〇円

○石川町　ホテル松多屋様
社会福祉事業のために　八五、一〇〇円

○村商工会婦人部
部長宗田ハルノ様
ねたきり老人のために　おこし二十二枚

心配ごと相談

8月20日（火）
午前10時～午後3時
山村開発センター

なお、午後1時から午後3時までは、弁護士が相談に応じますので、ご利用ください。

今月の人口（7月1日）

（人口）	（男）	（女）	（世帯）
5,305人（−1）	2,622人（−2）	2,683人（＋1）	1,133戸（0）

こちら窓口

6／21から7／20の届出

お誕生おめでとうございます

住所	赤ちゃんの名前	月日	保護者
青生野	岡部　愛（おかべ　あい）	6/28	岡部　明
辺栗	生田目真衣（なまためまい）	6/28	生田目良則
内ケ竜	中川西友美（なかがわさいともみ）	7/1	中川西寿彦
西野内	関根　共未（せきね　ともみ）	7/5	関根　明
岩野草	松崎奈々美（まつざきななみ）	7/7	松崎　勝雄

おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
滑石	阿久津辰弥	87	阿久津文男
滝ノ下	市川　愛藏	74	市川甲子男
落合	本郷　トリ	93	本郷　市次

今月の納税

村県民税　2期分
国民健康保険税　3期分
国民年金保険料　8月分
納期限　8月26日

シルバーボランティア募集!!

シルバーボランティアとは？

高齢者の社会参加を一層促進するため、これまで社会の各分野で培ってきた豊富な経験や知識・技能を生かして地域社会のために活躍していただける高齢者の方をいいます。



○登録対象者
原則として六十歳以上の方、もしくは六十歳以上の方々で組織する団体。

○分野
編み物、盆栽などの趣味・生活文化や、スポーツ・レクリエーションなど九つの分野があります。

○申し込み
役場住民課まで
（☎49−3111番）
気軽に参加してください。

ゴミは収集日に

収集コース	種別	8月	9月
江竜田〜中野町〜福原〜彦次郎〜鍬木田〜前沼〜さぎり荘入口〜広畑〜巡ケ作〜役場〜保育所コース	可燃物	1.5.8.12.15 19.22.26.29	2.5.9.12 19.26.30
	不燃物	9.23	6.20
農協前〜農協倉庫〜給食センター〜道少田〜教員住宅〜伏木田〜大塩コース	可燃物	1.5.8.12.15 19.22.26.29	2.5.9.12 19.26.30
	不燃物	9.23	6.20
真坂〜寅卯平〜西部集落センター〜茅〜本坂〜酒垂〜滑石〜塚本〜折戸〜宝木〜水口〜落合〜官沢コース	可燃物	7.14.21.28	4.11.18.25
	不燃物	8.22	5.19
石井草〜前田〜大久保〜鬼越〜戸倉〜赤柴〜菅田〜大沢〜余所内〜沼野沢〜岩野草〜薄ケ久保コース	可燃物	7.14.21.28	4.11.18.25
	不燃物	30	27
越虫〜青生野〜葉貫〜戸草〜蕨ノ草〜中沢入口〜中沢コース	可燃物	7.14.21.28	4.11.18.25
	不燃物	7.21	4.18
官代〜楯久保〜遠ケ竜〜	可燃物	7.14.21.28	4.11.18.25
大石草〜内ケ竜コース	不燃物	9.23	6.20
鮫川分校（木曜のみ）、鮫	可燃物	1.5.8.12.15 19.22.26.29	2.5.9.12 19.26.30
中コース	不燃物	8.22	5.19

休日のお医者さん

月日（曜）	棚倉町	塙町	石川町
8月18日（日）	阿部	中島	田中
25日（日）	藤田	車田	原外科
9月1日（日）	杉山	根本	務川
8日（日）	和田	厚生病院	—
15日（日）	勝田	—	中島
16日（月）	菅原	石川	大野（病）

＝あとがき＝

♥ホームステイを受け入れられた家族の話を伺い、大変だったろうと思いました。でもそれ以上に皆さん「大変勉強になった。良い経験だった」とおっしゃっていました。今回の経験を生かして更に国際交流が進むことを期待します。

♥ジェフ先生の英会話レッスン役立っていますか？私も月一回の取材に緊張しながらも英会話をマスターしたいと思っています。